

まえがき

あなたは優しい人ですか。自分のことだけを考えていませんか。自分の利益だけを求めていますか。私は四柱推命を勉強してきて、「自分の人生は波瀾万丈だという運命。決して強くない運勢で縁の下の力持ち的存在」と知り、この歳にしてようやく自分というものが理解できました。ただ救いだったのが、私の運勢の中で財が建禄、帝旺でしたのでお金だけは回りました。自分の性格が一番嫌いです。人にばかり気を使つて、精神的にも肉体的にも金銭的にも時間的にも人のために使つて……。自分は辛抱していることが多くて本当に情けなくなっています。自分だけのために、自分のやりたいことを思い切りできる人が羨ましくて仕方ありません。私は単純馬鹿のお人好しです。私の周りの人たちは私に対して優しい心を返してくれません。上手に私を利用してそしてそれが当たり前のようです。私は適齢期ぐらいに結婚をして長男を出産。息子には障害があつた。夫の思いやりや愛情を感じずに別れ、ずっとひとりで真面目にコツコツと家族を守ってきました。息子が23歳になる頃、てんかん性精神病でパニックを起こして保護入院。大人しい息子が凶悪犯のような鋭い目つきに。まるで地獄からの使者み

たいな顔をして暴れたのでした。どんなにどんなに涙を流しても、これでもかこれでもか悲しみがのしかかってくる。どうして、この子がこんなつらい思いばかりをしなくてはならないの！ 本当に私も気が狂わんばかりにつらく悲しかった。私は悲しいことを多く経験しているし障害者の家族がいるつてことでなんとなく世間に萎縮して遠慮気味に生きてきた。たぶんそう思う。だから信じられる友人もいなかった。振り返ると自分が哀れで本当に寂しかった。あるとき、偶然の出会いがありました。あいつと私は絶対にあり得ることがないというほどの結びつきの強い相性だったのです。私の空しい心の隙にあいつが入ってきたのです。波瀾万丈の私の人生に、さらに予想もつかないほどの試練を与えられたのでした。まさに地獄でした。とんだ嘘つき野郎ですべてが嘘だった。私が本当に馬鹿正直なものですから、あいつは私を騙してからかつてさぞかし愉快だったのでしょうね。貴女を愛しすぎて狂っているなどと言いながら地獄の底まで落としてくれて、私はいつか私の思いが貴方に届くのではないかと。そしてぜひとも貴方に幸せになつてほしいと……。私の心を踏みにじつて恥もたくさんかかされました。殴られ、血だらけに。本当に暴力にも耐えました。世間に対して信用もなくなつてしまい、お金まで私が懸命に働いてきて頂いた退職金以上の金額を奪われました。身体じゅうに負つた傷よりも心の傷が本当に痛みました。世の中には心の底から悪い人がいるのですね。つくづく思い

知りました。私が未熟なのですね。私はまごころ、思いやりはいつか届くものだと思っていました。悲しいですね。ただ私は地獄より這い上がるしかなかった。でも、もう辛抱ばかりの人は嫌ですね。